

---



## 2005年9月期決算説明

---

2005年12月

株式会社 篠崎屋 2926

<http://www.shinozakiya.com>

---

# 2005年9月期主要課題

製造小売ビジネスモデルのブラッシュアップ  
 M&Aによる製造アイテムの増加  
 小売新業態開発準備

製造卸ビジネスモデルの構築準備  
 M&Aによる業務用・流通用販売ルートの確保

連結対象、持分法適用 F:ファンド経由 (今期予定)

製造グループ	資本金(万円)	出資率(%)	事業内容	売上高実績(億円)		決算期
白石興産	8,000	47.5	乾麺メーカー	42.1	04/5	2月
デリカネットワーク	1,000	F	惣菜メーカー	25.9	04/6	8月
サッポロ巻本舗	1,000	F	煮豆、昆布メーカー	6.9	04/12	
篠崎屋天狗	3,600	F	豆腐関連メーカー	86.8	04/3	9月
楽陽食品	40,000	100.0	中華惣菜メーカー	24.7	05/3	3月
販売グループ						
ミズホ	12,000	68.4	業務用食品商社	26.5	04/7	7月
タイムズマート	2,000	F	コンビニ	1.2	04/6	8月
ドナテロウズジャパン	12,400	80.0	アイスクリーム製造販売	5.2	05/1	1月
大秦	23,000	33.5	中華レストラン	7.3	04/7	7月
金融グループ						
ドリーム・キャピタル	5,000	100.0	FC向けリース事業			9月

# 2005年9月期 P L

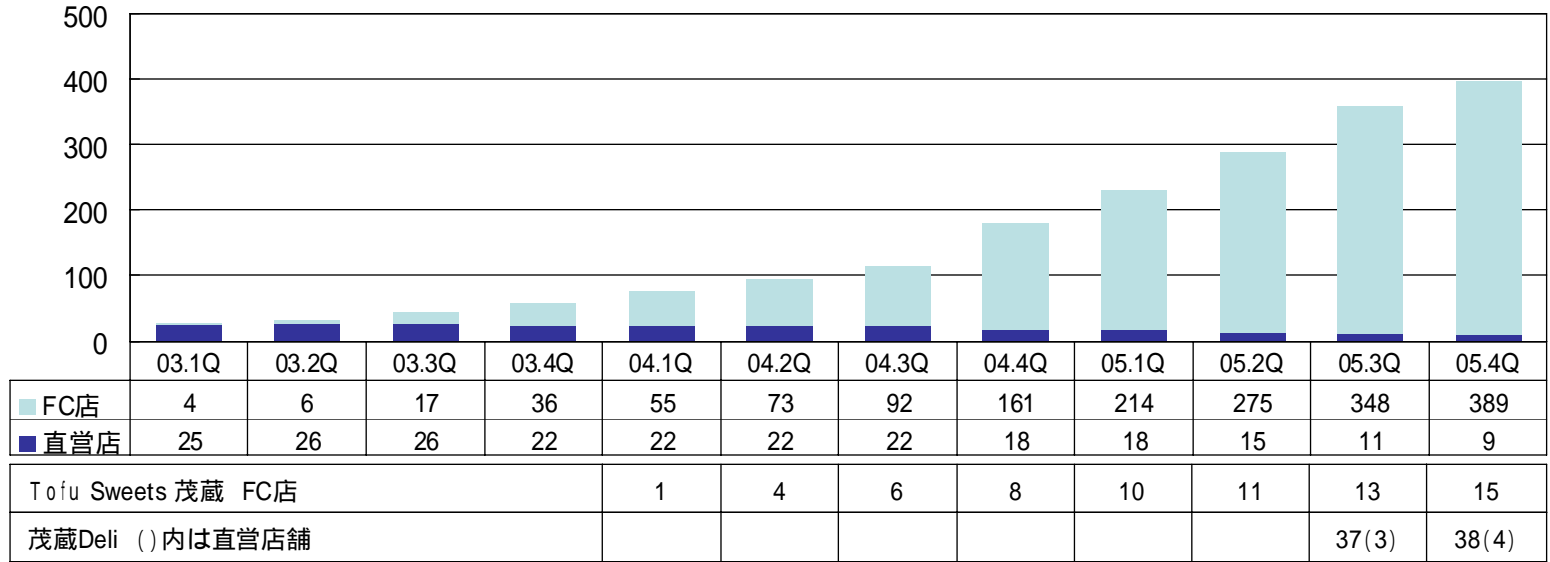
単位:千円	05/9期連結	百分比	05/9期単体	百分比	前年同期比 (単体ベース)	連単倍率
売 上 高	4,316,727	100.0%	2,604,962	100.0%	119.4%	1.7倍
小 売 事 業	1,520,067	35.2%	1,520,067	58.4%	193.5%	1.0倍
外 食 事 業	850,543	19.7%	850,543	32.7%	70.5%	1.0倍
卸 事 業 他	1,946,115	45.1%	234,351	9.0%	123.0%	8.3倍
売 上 原 価	3,077,318	71.3%	1,610,614	61.8%	132.0%	1.9倍
売 上 総 利 益	1,239,408	28.7%	994,348	38.2%	103.4%	1.2倍
販 管 費	1,150,902	26.7%	968,551	37.2%	122.4%	1.2倍
人 件 費	409,929	9.5%	340,110	13.1%	89.4%	1.2倍
運 賃	261,445	6.1%	225,563	8.7%	310.8%	1.2倍
地 代 家 賃	65,816	1.5%	59,314	2.3%	64.5%	1.1倍
減 価 償 却 費	29,429	0.7%	29,147	1.1%	86.8%	1.0倍
営 業 利 益	88,506	2.1%	25,797	1.0%	15.2%	3.4倍
経 常 利 益	308,383	7.1%	235,154	9.0%	124.5%	1.3倍
当 期 純 利 益	73,333	1.7%	119,730	4.6%	49.4%	0.6倍

# セグメント別実績

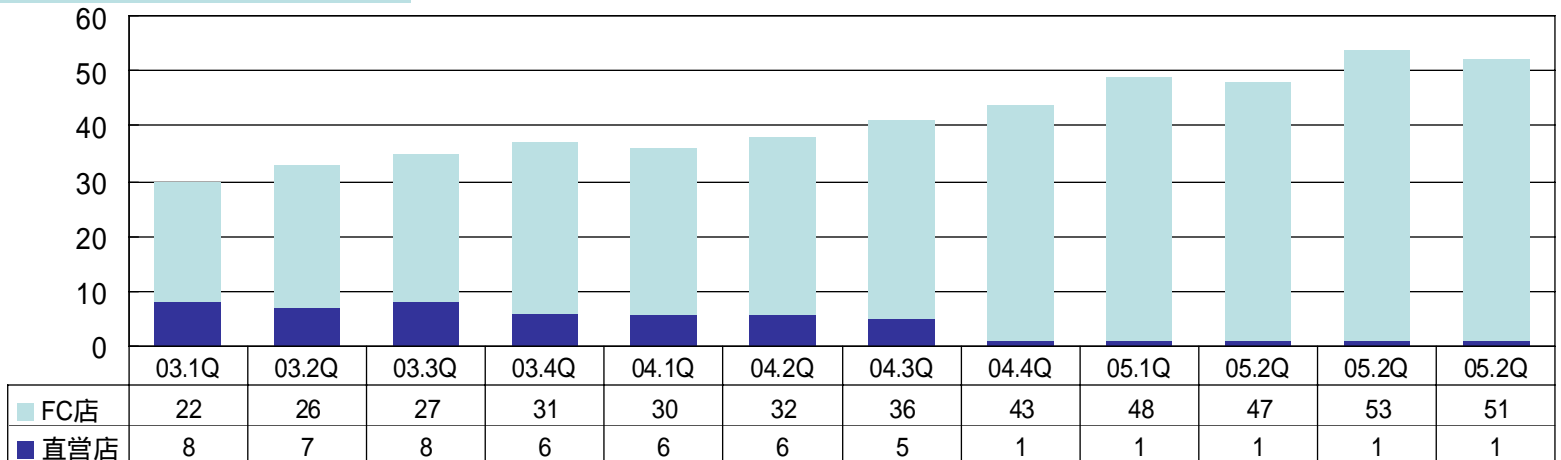
単位:千円	05/9期連結	05/9期単体	04/9期単体	前年同期比 (単体ベース)	コメント
小 売 事 業	1,520,068	1,520,068	785,531	193.5%	
直営店売上	302,588	302,588	389,106	77.8%	店舗数は前期末比9店舗の純減 (FC転換1、Deliへの業態転換3を含む)
<b>FC卸売上高</b>	<b>1,154,975</b>	<b>1,154,975</b>	<b>326,331</b>	<b>353.9%</b>	<b>前期末比、店舗数純増228</b>
FC工事収入	2,893	2,893	6,709	43.1%	
FC加盟金収入	49,400	49,400	47,800	103.3%	加盟金 50万円 60万円(内当社20万円)
FCその他収入	10,211	10,211	15,583	65.5%	チラシ、備品等
外 食 事 業	850,543	850,543	1,205,738	70.5%	
直営店売上	126,077	126,077	397,331	31.7%	05/9期は1店舗。前期はスタート時6店舗
FC卸売上高	523,882	523,882	352,746	148.5%	前期末比8店舗の純増
FC工事収入	18,607	18,607	209,554	8.9%	中食業態分
FC加盟金収入	39,500	39,500	51,000	77.5%	
FCその他収入	142,476	142,476	195,105	73.0%	ロイヤルティ等
卸 売 事 業 他	1,946,115	234,351	190,574	123.0%	

# 店舗出店推移

## 小売店舗推移



## 外食店舗推移



# 2005年9月末現在店舗出店状況

## 【工場直売所】

	店舗数	直営店	FC店	内兼業FC店
北海道・東北	29		29	29
関東	194	9	185	167
甲信越・北陸	43		43	42
東海	21		21	21
関西	58		58	58
中国・四国	32		32	32
九州・沖縄	21		21	21
合計	398	9	389	370

## 【外食店舗】

	店舗数	直営店	FC店
北海道・東北	2		2
関東	37	1	36
甲信越・北陸	3		3
東海	2		2
関西	2		2
中国・四国	3		3
九州・沖縄	3		3
合計	52	1	51

## 【茂蔵Cafe】

	店舗数	直営店	FC店
北海道・東北	0	0	0
関東	7	0	7
甲信越・北陸	1	0	1
東海	0	0	0
関西	2	0	2
中国・四国	2	0	2
九州・沖縄	3	0	3
合計	15	0	15

## 【茂蔵Deli】

	店舗数	直営店	FC店
北海道・東北	0	0	0
関東	29	4	25
甲信越・北陸	6	0	6
東海	3	0	3
関西	0	0	0
中国・四国	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0
合計	38	4	34



# 2005年9月期 連結・単体BS

単位:千円	05/9期連結	05/9中間期	増減額	増減率	05/9期単体	コメント
<b>流動資産</b>	2,760,309	3,202,971	-442,662	-13.8%	1,434,463	
現預金	954,933	2,426,629	-1,471,696	-60.6%	543,234	CBによる調達 設備投資、関連会社への投融資等
売掛金	1,082,176	549,070	533,106	97.1%	322,720	ミズホ545百万円、ドリーム213百万円
たな卸資産	62,492	62,944	-452	-0.7%	29,035	ミズホ32百万円
<b>固定資産</b>	3,880,414	2,343,727	1,536,687	65.6%	3,699,153	
有形固定資産	1,897,928	1,642,249	255,679	15.6%	1,663,871	
無形固定資産	106,194	2,793	103,401	3702.1%	52,306	連結調整勘定53百万円、ソフトウェア51百万円等
投資その他の資産	1,876,291	698,685	1,177,606	168.5%	1,982,975	関連会社株式、ファンドへの出資等
<b>資産合計</b>	6,640,724	5,546,698	1,094,026	19.7%	5,133,616	
<b>流動負債</b>	1,296,062	2,193,755	-897,693	-40.9%	379,763	
買掛金	851,635	517,363	334,272	64.6%	194,147	ミズホ683百万円
短期借入金	180,000	118,312	61,688	52.1%	0	ミズホ65百万円、ドリーム115百万円
社債	0	1,400,000	-1,400,000	-100.0%	0	4月に全額株式転換
<b>固定負債</b>	1,231,636	873,418	358,218	41.0%	621,256	小山工場リース(長期未払金)547百万
長期借入金	670,000	275,630	394,370	143.1%	0	ミズホ210百万円、ドリーム460百万円
<b>少数株主持分</b>	26,105			-	-	
<b>株主資本</b>	4,086,919	2,479,524	1,607,395	64.8%	4,132,596	資本金2,036百万円(9月末現在)
<b>負債・資本合計</b>	6,640,724	5,546,698	1,094,026	19.7%	5,133,616	

## 2005年9月期 連結CF

単位:千円	05/9期	05/9中間期
営業活動によるキャッシュフロー	34,309	129,922
投資活動によるキャッシュフロー	2,506,670	671,681
フリーキャッシュフロー	2,472,361	541,759
財務活動によるキャッシュフロー	2,192,953	1,736,047
現金及び現金同等物の期末残高	952,933	2,426,629

### 営業活動によるキャッシュフロー

営業権償却220百万円、減価償却165百万円、売掛金増加額525百万円(減少要因)等

### 投資活動によるキャッシュフロー

営業譲受220百万円、有形固定資産取得595百万円、貸付金387百万円、  
有価証券及び投資有価証券取得1,051百万円等

### 財務活動によるキャッシュフロー

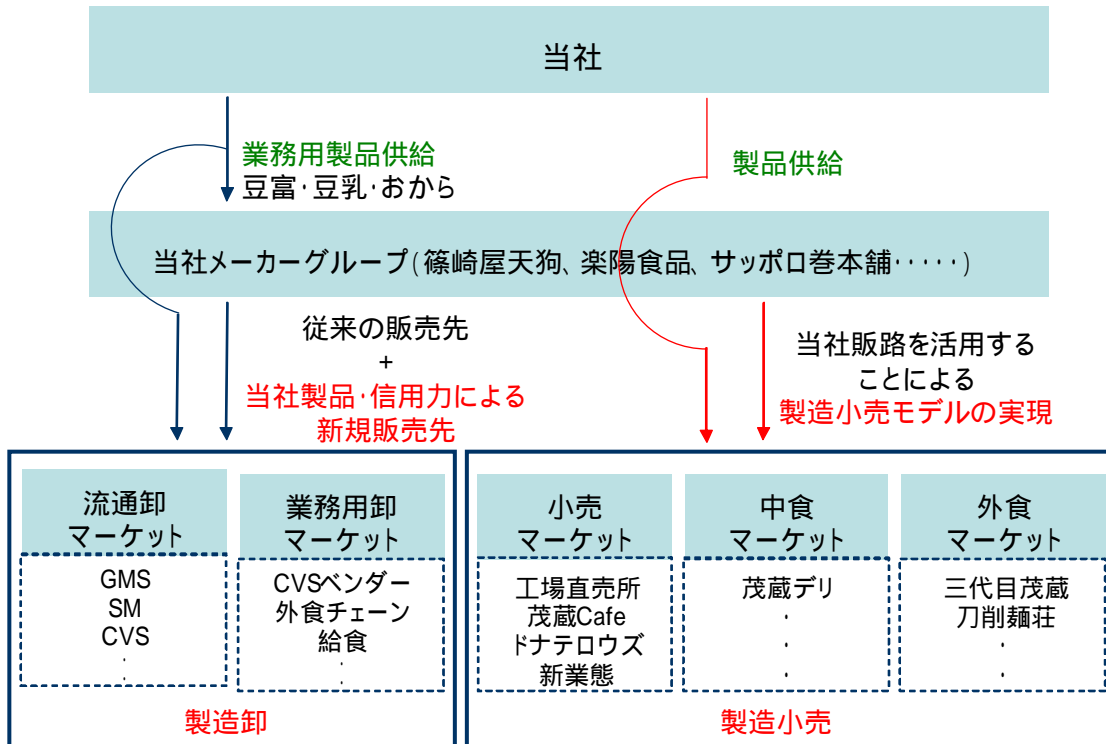
CB発行1,500百万円、長期借入900百万円等

---

## 06/9期 事業方針

# ビジネスモデルの進化

「製造小売」と「製造卸」の2つのモデルを構築することによりマーケットへの影響力を拡大



# 今期主要課題

## 製造小売モデルの更なる進化

- トрендに対応したブランドの立ち上げ
- 販売インフラの拡大・整備

## 外食ビジネスドメインの拡大

- グループ会社とのシナジー効果の発揮
- FCオーナーの活性化

## 製造卸モデルの構築

- グループブランドによる、流通卸・業務用卸でのポジショニングの確立

## グループ会社の経営基盤強化

# 小売事業拡大戦略

時代のトレンドに対応したブランド構築

2極化の時代



付加価値を高めるブランド

三代目 茂蔵

匠味本舗として展開 VL本部

200円以上の価格帯



■ 「篠崎屋 DELI 100 プロジェクト」  
一般消費者への普及を目指すブランド

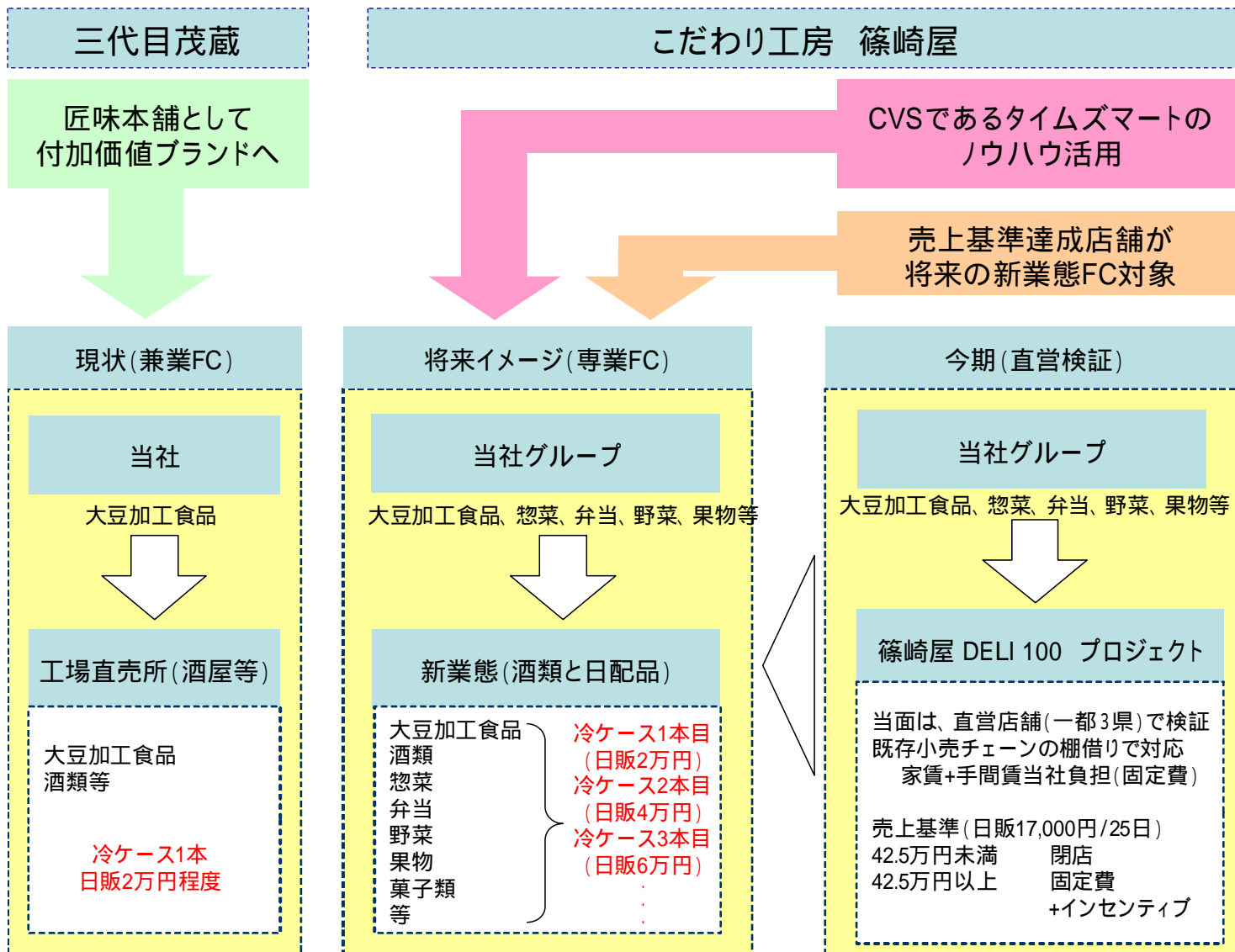
こだわり工房 篠崎屋

直営店舗で検証 新業態として展開

100円以下の価格帯

付加価値ブランド、普及ブランドの複数ブランドでマーケットシェア拡大を目指す

# 小売事業の方向性



# 外食事業戦略

## ビジネスドメインの拡大



(株)大秦のグループ化 中国西安の刀削麺、点心を看板商品とした中華業態  
(株)ドナテロウズジャパンのグループ化 ジェラートを中心としたスイーツ業態



大秦 直営11店舗 当社のFCノウハウによりFCパッケージを構築  
ドナテ 直営5、FC6店舗 当社のFCノウハウによりFCパッケージの再構築  
今期 計画



大秦 直営1店舗、閉店1店舗、FC転換9店舗、新規出店6店舗を計画  
ドナテ 商業施設を中心にFC新規出店6店舗を計画

## FCオーナーの活性化



タスコシステムとの業務提携による役割分担

タスコシステム

外食事業FC本部

当社

商品メニュー開発、業態開発



大秦もFC本部をタスコシステムに委託し、  
商品・メニュー開発及び中華料理スタッフの人材派遣会社へモデル転換

# 卸売事業戦略

## 流通卸マーケット影響力の拡大



篠崎屋天狗ブランドによる大豆加工食品のシェア獲得

流通卸マーケットへ本格参入



焼売、餃子チルド商品大手の楽陽食品をグループ化

当社ロングセラーアイテム「豆富しゅうまい」の卸マーケットへの本格参入

## 業務用卸マーケット影響力の拡大

対象業態 { ミズホ CVSベンダー、産業給食、外食チェーン  
サッポロ巻本舗 学校給食

当社豆富、豆乳、おから業務用卸参入



# 2006年9月期業績予想

06/9中間期

06/9期

単位:千円

単体

06/9中間期				06/9期			
	売上高	経常利益	当期利益		売上高	経常利益	当期利益
製造グループ	2,940,000	132,000	6,400	製造グループ	6,850,000	443,000	91,800
篠崎屋	1,500,000	51,000	30,600	篠崎屋	3,500,000	283,000	67,800
サッポロ巻本舗	390,000	30,000	70,000	サッポロ巻本舗	650,000	50,000	50,000
楽陽食品	1,050,000	45,000	27,000	楽陽食品	2,700,000	90,000	54,000
篠崎屋天狗	-	-	-	篠崎屋天狗	-	-	-
白石興産	-	6,000	6,000	白石興産	-	20,000	20,000
販売グループ	1,565,000	173,000	121,800	販売グループ	5,150,000	260,000	192,000
ミズホ	1,185,000	75,000	45,000	ミズホ	4,200,000	130,000	78,000
ドナテロウズジャパン	240,000	24,000	14,400	ドナテロウズジャパン	600,000	50,000	30,000
大秦	140,000	74,000	62,400	大秦	350,000	80,000	84,000
金融グループ	50,000	25,000	15,000	金融グループ	100,000	50,000	30,000
ドリーム・キャピタル	50,000	25,000	15,000	ドリーム・キャピタル	100,000	50,000	30,000
計	4,555,000	330,000	130,400	計	12,100,000	753,000	313,800
連結調整勘定	0	85,000	85,000	連結調整勘定	0	170,000	170,000
連結業績	4,555,000	245,000	45,400	連結業績	12,100,000	583,000	143,800

連結

篠崎屋天狗、デリカネットワークス、タイムズマート等は譲渡手続きが完了した時点で連結予定

## お問合せ先

### 【担当者】

経営企画部長  
兼 IR室長

**沼寄 昭宏**

TEL : 048・970・4949      FAX : 048・970・4889

E-Mail : [ir@shinozakiya.com](mailto:ir@shinozakiya.com)

URL : <http://www.shinozakiya.com/>

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2005年9月末現在の財務データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

---

# APPENDIX

---

# 2005年3月小山工場稼働



【 絹豆富ライン 】



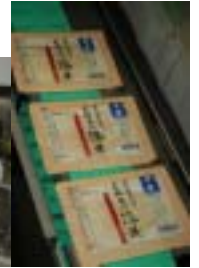
【 豆乳ライン 】



【 木綿豆富ライン 】



【 おからライン 】

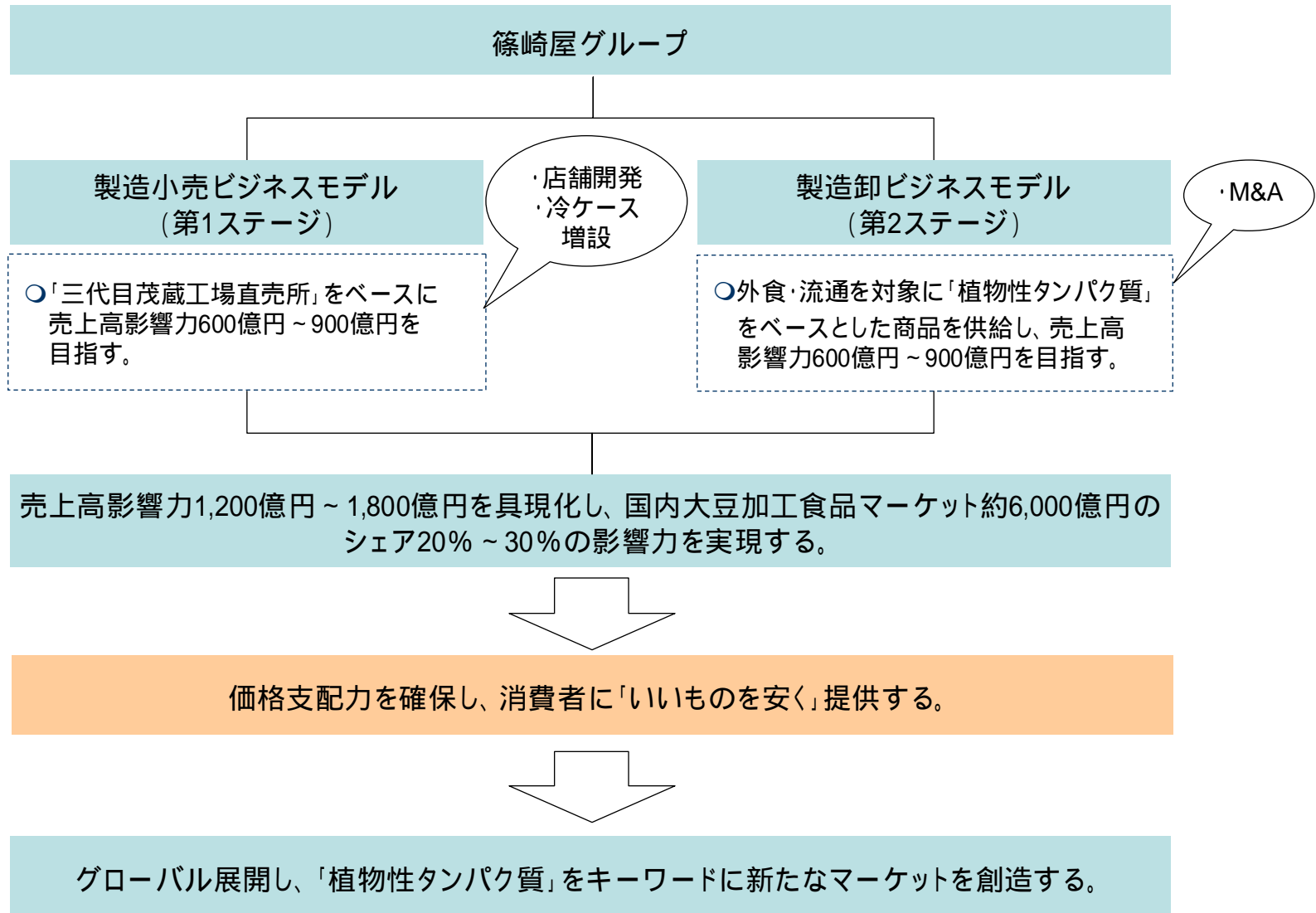


【 寄豆富ライン 】 【 湯葉豆富ライン 】

当初計画 絹豆富・豆乳のみのライン 日産30万丁計画

製造工程の効率化、出店ペースを考慮し  
絹、木綿、豆乳、寄、湯葉、おからの6ラインに変更 日産15万丁程度

# 中長期ビジネス・ビジョン



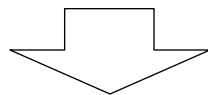
## 第2ステージ基本戦略

価格支配力を確保し、消費者に「いいものを安く」提供する。

- 第1ステージはベンチャー・リンクとの提携で全国展開への基盤構築の可能性が高まってきたため、05/9期より第2ステージの製造卸モデルを構築するための準備を開始する。

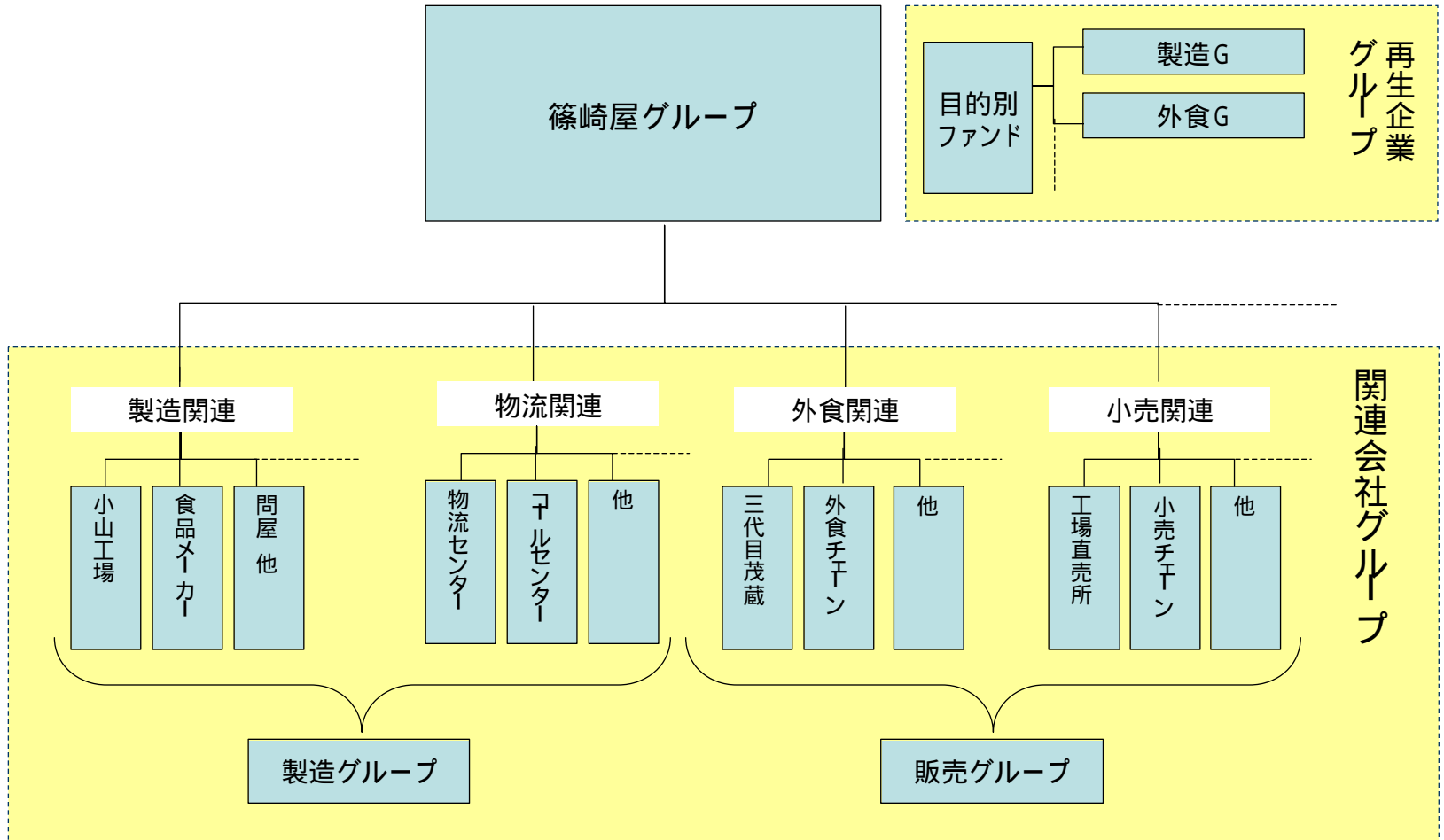
### 第2ステージ基本戦略

- 更なるシェア拡大を目指し製造卸モデルをグループ内で内製化する。
  - 目標として製造卸の「篠崎屋グループ」ブランドでのマーケットシェア10～15%
- 製造小売と合わせて全国シェア20%～30%獲得し、価格支配力持つことにより消費者に「いいものを安く」提供できるビジネスモデルの基盤を第2ステージまでに完了する。



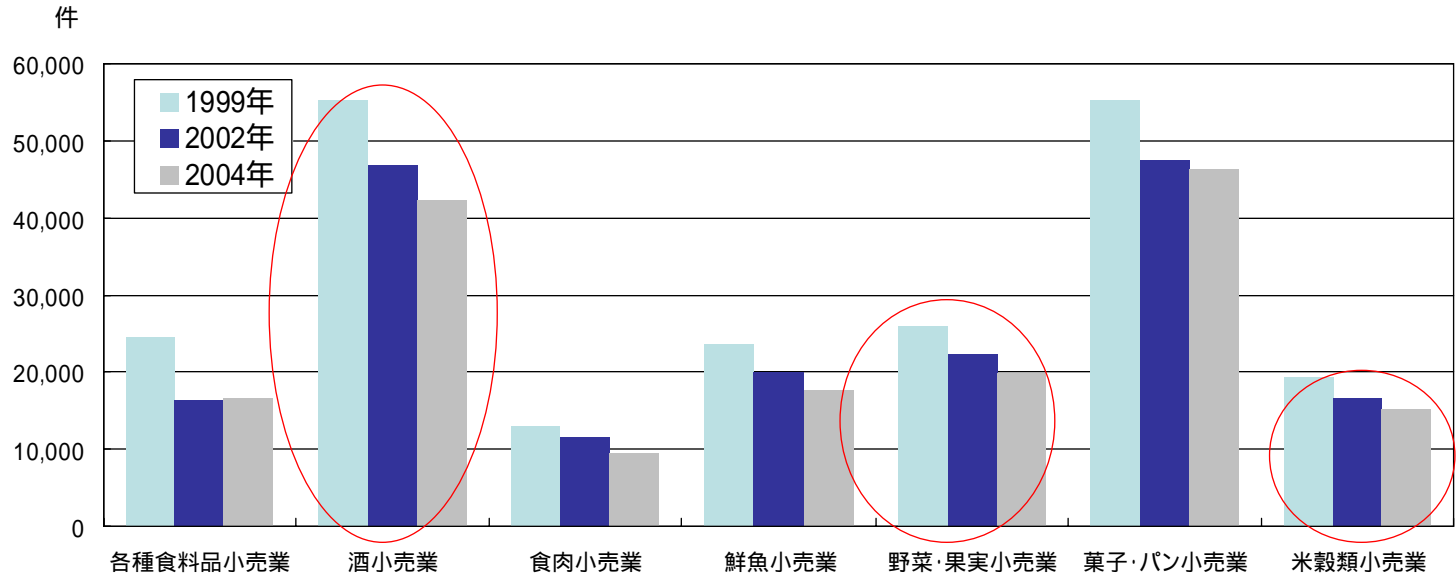
- 資本提携を前提としたアライアンス等による業務用卸先の開拓
  - いいもののベースとなっている当社の原材料供給先を開拓
  - 他社外食チェーンとの関係強化
- 新たなブランドの構築
  - M&A・ファンド等を利用し、食品関連企業をグループ化し対象企業のブランドで流通シェアの拡大を図る。

# グループイメージ



# 小売業(商店街)の現状

## 個人事業主店舗数推移



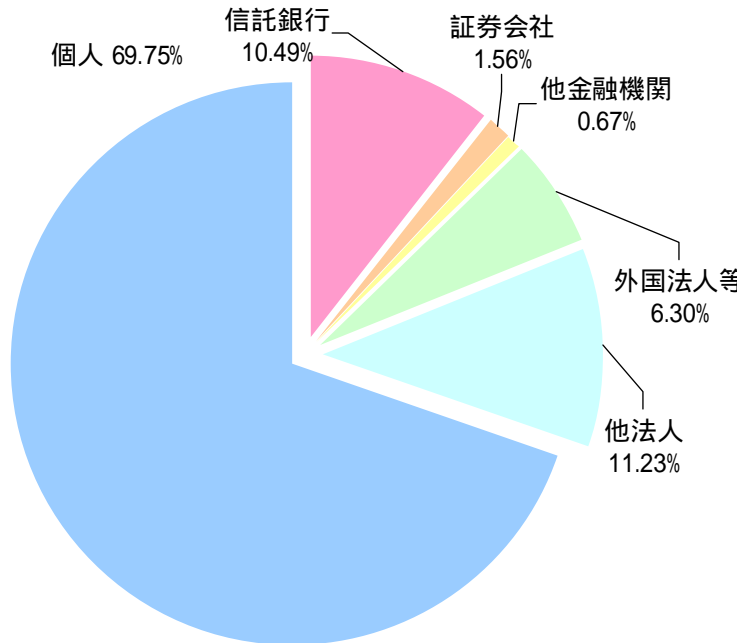
産業分類小分類	1999年			2002年			2004年		
	合計	法人	個人	合計	法人	個人	合計	法人	個人
各種食料品小売業	50,215	25,715	24,500	36,615	20,206	16,409	38,536	21,801	16,735
酒小売業	77,668	22,397	55,271	65,097	18,258	46,839	60,194	17,730	42,464
食肉小売業	19,066	6,101	12,965	17,215	5,590	11,625	14,829	5,238	9,591
鮮魚小売業	29,878	6,144	23,734	25,485	5,463	20,022	23,027	5,361	17,666
野菜・果実小売業	34,243	8,310	25,933	29,820	7,425	22,395	27,731	7,862	19,869
菓子・パン小売業	88,119	32,855	55,264	76,914	29,284	47,630	77,670	31,441	46,229
米穀類小売業	26,523	7,286	19,237	22,620	5,892	16,728	20,961	5,656	15,305
その他の飲食料品小売業	156,501	63,255	93,246	192,832	76,798	116,034	181,745	78,729	103,016

出所: 経済産業省「商業統計調査」。2004年数値は速報ベース。

# 株主状況

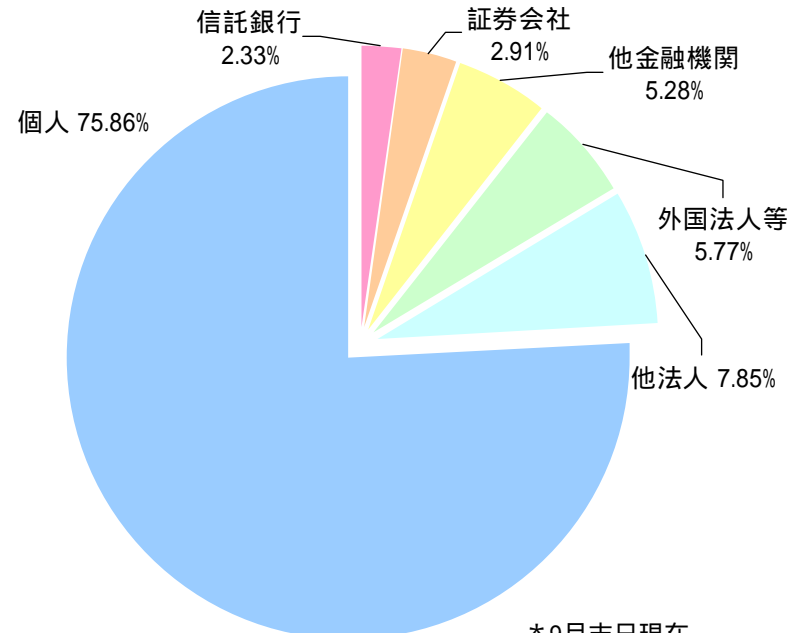
2004年9月期

株主数2,610名



2005年9月期

株主数7,185名



\* 9月末日現在

設立	1987年1月24日
代表者	代表取締役社長 樽見茂
資本金	20億3千6,506,441円
発行済株式数	126,566株
従業員数	43名

\* 資本金、発行済株式数は9月末日現在

株主名(2005年9月末日現在)	持株比率
樽見 茂	26.66%
日本証券金融株式会社	4.42%
株式会社鈴木物産	2.37%
株式会社ホンダトレーディング	2.37%
樽見 浩	1.89%
ドイチェバンクアーゲーロンドンピーピーソントリティークライアンスツ613	1.77%
内川 幹夫	1.30%
中山 文博	1.30%
矢立 実	1.30%
エンジェル式号投資事業有限責任組合	0.94%